! ジョージ バッハ ギター !

天才ギタリスト、ジョージ バッハ!
ジョージ バッハはギタリストであり、また作曲家
そして独自のサウンド·アレンジャーです。

ドイツとイギリスをルーツとするこの世界的ギタリストは、
高貴な最高級ギターでの演奏により非常に多様なスタイルの
ギター音楽を追求しています。

そのインストゥルメンタル·ソロミュージックは、独自の作品とアレンジ
メントに満ちているばかりでなく、プログレのハイライト、- 一部フラメ
ンコの影響を受けた - スペインのギター音楽、あるいはビートルズ音楽の
メロディーも、そしてヨハン·セバスチャン·バッハの
バロック·リュート音楽も含みます...

このアーチストのギター音楽の交差において、聴衆はスティーブ·ハケット、ジョン·マクラフリン、パット·メセニー、パコ·デ·ルシア、
ジミー·ペイジ、 ジミ·ヘンドリックス、デイヴィー·グラハムを
始めとする多くの有名なミュージシャンのサウンドに出会います...

この多面的なギタリストが洗練されたオープンなフィーリングで
往々にして奏でるローリング·ストーンズ、
オールマン·ブラザース、
レッド·ツェッペリン、あるいはジェネシス、
エマーソン·レイク·アンド·パーマー、イエス等の
偉大なプログレの独特なサウンドも、この多面的なアーチストの
レパートリーです。

その頂点をきわめるのは、このアーチスト自身の作曲によるナンバーです !
その多くは  - ケルトの優美さを漂よわせる- オープンなフィーリングでの
創作であり、聴衆を魅了します。

自由で開かれたアーチストであるこのギタリストは、フランシスコ·タレガ、アイザック·アルベニスを始めとするスペインの
古典音楽家にも心を傾けます。

非常に洗練されたイクイップメントで演奏されるジャズに近く、そして
豊富なリフレインを伴うサウンドは、ジョージ バッハにおいても
大切にされています。

このアーチストの音楽は - ジャンルに依存することなく- そのサウンドと
演奏スタイルにおいて、まごうことのないタッチが強調されています。

ギタリスティックのウィーンの偉大なコンラッド·ラゴスニッヒ教授の教えを一時受けたジョージ·バッハは、特に鮮やかな指さばきのギタリストの
ウェスタンギターとエレクトリックギターによる
クラッシック演奏スタイルからの影響を強く受けています。

それから30 年後ジョージ·バッハは2017年の世界には知られていない些細な舞台での悲劇的な事故の後にあらゆる活動から身を引き、ライブには単にソロギタリストとして登場しています。
その限りにおいて ジョージ·バッハ·ギターは、
「かつて知られたアーチスト」です。
(...しかしながら過去を刻み込む...)

ジョージ·バッハは私的にはキエム湖畔とイングランド南部で
生活しています。
このギタリストは時々ジョージ·ポール·ジョーンズという偽名で舞台に
現れることもあります。